

リアルタイム超音波ガイド下 CV 留置 チェックリスト

〈学習目標〉

- ・ 超音波機器を用いて目的血管を同定する
- ・ Dynamic Needle Tip Puncture (DNTP)法を実演する
- ・ ガイドワイヤーが正しい位置にあることを確認する

1. 超音波装置のセットアップ

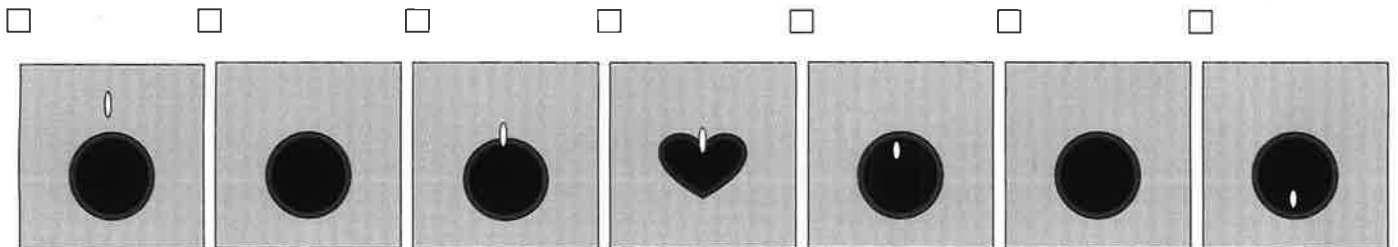
- ☐ リニアプローブを選択する
- ☐ オリエンテーションマーカとインディケーションマーカを同じ方向にする(左)
- ☐ 深さやゲインを調整する

2. プレスキャンで内頸静脈を同定する

- ☐ 押してみる（潰れるほうが内頸静脈）
- ☐ カラードップラー（任意）
- ☐ ソノアトミー（超音波解剖学）を説明できる
- ☐ 内頸静脈を短軸と長軸の両方で描出する

3. Dynamic Needle Tip Puncture (DNTP) の実演

- ☐ 針先を継続的に描出する
- ☐ 下記のイメージを左から順番に描出する



4. ガイドワイヤーの確認

- ☐ トランスデューサーを鎖骨上窩に向けて前進させる。
- ☐ ガイドワイヤーが SVC に留置されていることを示す。